

JR東日本労働組合

秋田ジャーナル

JR東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ～ 加賀谷 幸実

編集者 ～ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060

～ 第5回本部定期大会 ～

議長に松橋代議員(秋田・大館連合)
本部委員長に佐藤光雄氏(仙台)を選出

7月8日、第5回本部大会が開催され議長に松橋代議員を選出、「若手社員の労働組合運動に対する認識の希薄さを問題視し、働き様から労働組合の存在意義を自覚させねばならない事。活性化させるうえでも皆さんの討論に学びたい。」と挨拶し、その後も軽妙な語り口で議事進行。

渡辺本部委員長は『九州を中心とした豪雨被害に対しJR九州労組・貨物への支援を含め一日も早い復旧を願う。JR30年が過ぎ、差別と選別が横行し企業内で格差が生まれている。安全最優先で安全の裾野拡大を図る。大量退職を迎え技術伝承をうたいながら技術革新が効率化を生み多角的な負担がのしかかる等、働き方を検証する時だ。春闘で一人一行動。年末の取組みと2018春闘につなげたい。10名が戦列に加わった。教訓を得て全地本に拡大するよう新しい結集軸の創造、価値観の共有を経て組織の成長を目指す。』と挨拶。

大会発言は①大同団結・一元化と組織展望をリンクさせて具体的展望。②地方共闘で連合オブ参加。産別加盟こそ本質。③組織拡大に至る関わりの大切さ。以上に集中した。今大会は現実対応を含めた中期的な運動課題と次代を担う組織課題、求められる課題にしっかり向き合う大会となった。2期4年渡辺委員長が退任し、佐藤光雄委員長を新任した。

大会詳細は本部ジャーナルを参照して下さい。(地本・佐藤)



『ふれあい共済制度』にオプション新設(重病克服支援制度)

加入促進をお願いします!!

相互扶助の精神で加入継続とオプション加入、新規加入をお願いします。詳細は分会まで。